

～2026-27年度主題～



国際会長 ヨハン・ヴィルヘルム・エルトヴィク (FIN)

“Waking the Sleeping Giant with Blue Music”

アジア太平洋地域会長 ラチャン・マニカーン (YHIA)

“Awaking the Asia Pacific with Blue Music”

東日本区理事 山下 真(十勝C) 「挑戦なくして進化なし」～響け 挑戦の Blue Music～

かながわ部長 佐藤 節子(厚木C) “一緒にワイズの未来を輝かせましょう”～今を大切に、常に前進～

クラブ会長 今城 高之 “あなたの『やりたい!』が誰かの笑顔に”～楽しくなければワイズじゃない～

今月の聖句

平和を愛する人々は、幸いである、
その人たちは神の子と呼ばれる。

(マタイによる福音書 5章9節)

7月の本例会

日時 7月24日(金) 17:30-19:00

場所 かけはし都筑

司会 報告

～議事～

1. 開会点鐘 会長
2. ワイズソング・信条唱和 全員
3. 今月の聖句・祈祷 担当主事
4. 会長挨拶 会長
5. ゲスト・ビジター紹介
7. クラブ総会 議長
 - ・前年度振り返り・収支決算
 - ・新年度運営方針・収支予算
 - ・その他
8. 役員就任式
9. 部長公式訪問 佐藤部長
10. Happy Birthday

岡田美和(11)、坂口直(17)
三木直子(22)、今城高(31)
11. スマイル・アピール
12. 閉会点鐘 会長

※終了後、最寄りの場所にて会食会を行う予定です。

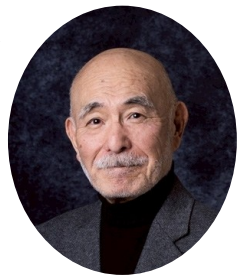
《巻頭メッセージ》

あなたの『やりたい!』が誰かの笑顔に

2026-27年度 会長 今城 高之

私たちのクラブは本年5月で創立20周年を迎え、去る6月20日に記念例会を開催して大勢の仲間とともに祝うことができました。創立来の会員として、これまで何回か会長を務めさせていただき、その都度、頭をひねって様々な主題を掲げてきました。今回、おそらく最後になると思われる会長を務めることになり、今後1年間、クラブ活動を展開する際のバックボーンといえる「主題」をどうするか、無い知恵を絞ることとなりました。20年間、ワイズを続けてこられたのはどうしてだろう、と考えました。やりがいのある、また誰かに喜んでもらえる活動を仲間とともに計画し、実行する。その間の、仲間たちとの交流、懇親に努めました。結論から言えば、しんどいこともあったけど「楽しかった」が長続きの源だと思います。「楽しくなければワイズじゃない!」を主題に掲げた先輩がいましたが、そのとおりだと思います。今一つ、最近作ったクラブ案内のパンフレットに『あなたの“やりたい!”が誰かの笑顔に!』という言葉掲げました。これまでも、誰かの「笑顔」が見たくて様々な活動を起こし、取り組んできたのだと思います。「誰かの笑顔」をこれからも見続けて行きたいと思っています。しかしながら、クラブ創立の20年前と今では、われわれメンバーのパワーが大きく異なります。気持ちがあってもできないことが次第に増えてきました。私自身、クラブのCS活動の一環として、十年以上も続けてきた「送迎ボランティア」を8月末をもって終わりにすることを決めました。運転免許証返納を真剣に考えなければならぬ今、これまで事故もなく続けてこられたことに感謝し、引き継いでくれそうな人探しに努力したいと思っています。メンバー個々のパワーが衰退してきた今、これまでも増して、新しい会員の確保に力を注がなければと思っています。今期、最も力を注ぐべき活動は会員増強だと思っています。もっとも、過去何年間にもわたって会員増強を優先事項に掲げてきましたが、「行方は難し!」です。メンバー全員でよく語りあい、取り組んでゆくことが必要だと思っています。長いようで短い一年間です。まずは酷暑を凌ぎながら早速開始! みんなで頑張りましょう!

最後になりましたが、前年度のクラブ会長、坂口直樹さんには、心からのお礼を申し上げます。初めての会長就任にもかかわらず、全ててきぱきとメリハリのある、見事に会長としての役割を果たされました。ほっとした高齢者は私だけではなかったと思います。



2026 - 27年度クラブ役員

会長	今城 高之
副会長	鈴木 茂
書記	今城 宏子
会計	鈴木 恭子
直前会長	坂口 直樹
監事	辻 剛

“To acknowledge the duty that accompanies every right”

《会議報告》

2025-26年度 かながわ部第3回評議会報告 坂口直樹 記

日時2026年6月27日(土) 15:00~17:00

会場 横浜中央YMCA 6階606号室

出席者会場 10名、Zoom参加 8名、委任状5名

合計23名で会議成立

当クラブ出席者 坂口(会長)、今城(副会長・部国際・交流事業主査)、鈴木(会計・部監事)

(当日は台風7号の接近にもかかわらず、多くの会場出席者があった。)

会議は板崎部書記の司会のもとで進められ、兵藤部長の開会点鐘、出席者によるワイズソング斉唱、ワイズの信条の唱和、森山部担当主事による聖書朗読・開会祈祷に続き、兵藤部長による開会の挨拶で始まった。(1年を振り返って活動状況、入会人数も増加傾向、9月YVLFの成功と東日本区大会でYIA優秀賞受賞、つづきクラブの地域奉仕活動特別賞受賞など)

次いで、出席者点呼並びに評議会成立要件確認の後、兵藤部長が議長となり議事に入った。

議事 議長 兵藤 芳朗 部長**第1号議案** 2026-27年度部長方針と事業計画(案)について 佐藤 節子 次期部長

次年度の主題について、佐藤節子次期部長から説明があり承認された。一番大切なのは、自分を磨く魔法の言葉「輝いていたい、常に前進を」を合言葉にワイズの未来のために、ワイズライフを楽しみ、横浜つづきクラブの未来を切り拓き輝かせましょう。また、年間事業計画(案)についても承認された。

第2号議案 2026-27年度役員及び各クラブ会長について 佐藤 節子 次期部長

次年度、かながわ部役員、事業主査、部監事、メネット連絡員、並びに各部会長人事について承認された。

第3号議案 2026-27年度かながわ部納涼会について 佐藤 節子 次期部長

8月27日(木)18時からロイヤルホールヨコハマに於いて計画しているかながわ部納涼会計画について承認された。古田次期会計から会費の増額の説明、内容は今後検討していくことの補足説明がなされた。

第4号議案 2026-27年度かながわ部部大会について 佐藤 節子 次期部長

10月11日(日)15:00-17:30@湘南とつかYMCA 1階ホールで開催予定のかながわ部大会の計画について承認された。坂口次期書記から、大会目次案(ユースアクション活動報

告、クリエイティブ・アーツ・トウキョウの演奏等)について補足説明があった。

報告・連絡**部長報告** 兵藤 芳朗 部長

一年を振り返って、Y-Ysの協力関係、三浦YMCAでの交流会、東日本区YIA優秀賞を受賞した富士山グローバルエコビレッジでのYVLFの成果などの報告があった。

事業主査報告(地域奉仕・Yサ、会員増強、国際・交流、ユース)

各事業主査から一年間の活動の状況と次年度に向けての課題などの報告がなされた。

各クラブ会長報告(横浜、鎌倉、厚木、金沢八景、横浜つづき、横浜つるみ、大和)

・各クラブ会長から、1年を振り返っての活動報告があった。

・つづきクラブから、①創立20周年記念例会のお礼と報告、②You & I コンサートが評価され東日本区大会で「地域奉仕活動特別賞」受賞、③東日本大震災被災地支援の一環として、山元町つばめ保育所・特養みやま荘訪問報告、④会員増強のツールとしてクラブパンフレットの刷新について報告を行った。

・YMCA報告 森山 真治 部担当主事

8月7日から9日開催のAIDS文化フォーラム、10月17日開催のチャリティーラン(Tシャツ販売含め)の紹介があった。

監事講評 鈴木 茂 監事

本日の評議会は新生かながわ部として年間方針の実績が確認された。継続は力なりであるので、新部長に引き継いでいってほしい旨の講評があった。

兵藤部長の閉会点鐘で評議会は終了した。

以上

*"To acknowledge the duty that accompanies every right"*

《集会報告》

横浜つづきクラブ創立20周年記念例会

開催日時：2026年6月20日（土）14:00-17:30

会場：横浜北YMCA

参加者：65名（東日本区16名、かながわ部22名、
横浜YMCA 1名、元クラブ会員3名、
元担当主事3名、クラブ関係者1名、
横浜北YMCA運営委員会1名、
ヘルマンハーブ・フルート演奏関係者6名、
輪和Wa関係者1名、つづきクラブ会員11名）
他に横浜北YMCAスタッフ4名参加。

私ども横浜つづきワイズメン&ウィメンズクラブの創立20周年記念例会がさる6月20日（土）、横浜北YMCAで開催されました（14:00～17:30）。当クラブは「東京コスモスクラブ」、「横浜クラブ」、「横浜ノースクラブ」の3クラブをスポンサークラブとして設立された経緯もあり、比較的多くの方々にご案内を差し上げたところ、65名という多数の方々にご参加をいただいて、盛大に開催することができました。

記念例会は第1部 例会、第2部 演奏会、第3部 懇親会の3部構成で開催されました。第1部 例会は、今城宏子書記の司会担当で進行され、坂口直樹会長による開会点鐘、ワイズソング・ワイズの信条、鈴木 茂 記



宮城県山元町の「つばめの杜保育所」や「みやま荘」へのお誕生カード作りなどの活動が紹介されました。続いて坂口会長から、現在のつづきクラブのメンバーが紹介された後、つづきクラブの歴代担当主事が紹介されました。今回は残念ながら出席できなかった元担当主事の山中奈子さんから、つづきクラブ20年記念例会のお祝いとして、かわいい鉢植えのお花をいただき、会場正面のテーブルに飾りました。

ゲストのご挨拶では、横浜YMCA総主事、東日本区理事、かながわ部長のお三方が予定されていましたが、当日は年1回開催される日本YMCA同盟協議会の日程と重なり、佐竹 博横浜YMCA総主事と山下真東日本区理事はご出席が叶わず、予めご送付いただいたご挨拶の原稿を坂口会長が代読、披露しました。また山下理事からは祝電もいただき、同時に披露されました。ただお一人ご出席いただいたかながわ部長の兵藤芳朗さんからは、ご丁寧なお祝いとお励ましのご挨拶をいただきました。

例会の最後のプログラムとして、私どものクラブメンバーであるロバート・エスキルドセンさん（ロブ先生）による「日本の近代史における横浜の役割」と題する卓話がありました。パワーポイントによる地図・写真を活用し、明治初期の横浜における外国人商人の活躍状況などに（次頁に）



念例会実行委員長による「今月の聖句・祈祷」（ペテロの手紙Ⅰ 3章11節）を経て、坂口会長と辻 剛初代会長による挨拶が述べられました。辻 初代会長は、ご体調の関係で記念例会に出席することが叶わなかったために、事前に用意したビデオによるご挨拶となりました。

次いで、今城高之副会長による説明に基づき、ビデオ編集された7-8分間の「横浜つづきクラブの20年の振り返り」がスクリーン映写によって紹介されました。そこでは、当クラブの例会風景、You & I コンサート、富士山YMCA例会、

“To acknowledge the duty that accompanies every right”



関するユーモアを交えたお話しで、出席者の関心を集めました。興味深く聞いていた出席者の方々の真剣な眼差しが印象的でありました。

第2部の演奏会では、鎌倉クラブの板崎淑子さんを中心とするグループによるヘルマンハーブの演奏披露がありました。馴染み深い唱歌等がいくつか披露され、出席の皆さんは懐かしそうに聞き入っていました。予定されていた小松仲史ワイズ（大和クリエイティブYサービスクラブ）によるトラン



ペット演奏は、ご本のご体調のご都合で、披露していただくことができなかったことは残念でありました。

記念撮影、休憩をはさんで、第3部の懇親会が今城高之副会長の司会のもと、藤井寛敏 元国際会長の乾杯のご発声によって開始されました。懇親会では、阪急阪神百貨店へ発注したケータリングのお料理のほか、お菓子・スナック類、ビール・ワイン・ソフトドリンクなどの飲み物が各テーブルに準備されました。山田公平・直前理事、当クラブの宮城県山元町での東日本大震災支援活動でお世話になった清水弘一・元理事、田口 努・横浜YMCA・日本YMCA同盟前総主事、当クラブやかながわ部のバナー制作でお世話になった原 俊彦・元理事などのご挨拶や思い出話をいただきました。また、当クラブの設立に貢献され、久しぶりに出席された元メンバーの林 茂博さんから、設立

当初のエピソードなどのお話がありました。この懇親会の間、久保勝昭ワイズ（横浜つづきみクラブ）によるカントリー



ミュージックのギター演奏とソロ、富山姫路子さん（横浜中央YMCA運営委員）によるフルート演奏が披露されました。

最後は、鈴木 茂記念例会実行委員長のお礼の挨拶、坂口直樹会長の閉会点鐘によって、記念例会を無事



終了することができました。

記念例会後、近くの居酒屋において希望者による二次会が開催され、30人ほどの方々が参加して下さいました。記念例会には出席できなかった辻 剛さんも、二次会には参加され、皆さんとの久しぶりの再会を喜んでおられました。

横浜つづきクラブが20年の歩みを振り返り、お世話になった多くの方々に、感謝の意を表明する機会を持つことはできました。これからは、高齢者が多くおぼつかないクラブながら、これまでいただいた各方面からのご支援に応え、かつワイズの精神に沿って、地域社会での奉仕活動を如何に続けてゆくかが、私たちのクラブの大きな課題であることを改めて痛感させられた記念例会でありました。

（鈴木 茂 記）

フォトアルバム



"To acknowledge the duty that accompanies every right"

横浜北YMCAオルタナティブ事業部のフレッシュンクラスでは、ソーシャルスキルトレーニングとして、季節感や一般的な常識を身に着けるためのプログラムを行っています。6月は、「父の日工作」を行いました。まずは父の日はいつか、ということから確認し、その後は父の日にちなんで、折り紙でシャツを折り、メッセージカードを作りました。折り紙を折る時にも、必要なスキルはたくさんあります。お手本を見てまねること、はじめと最後を合わせて折ること、折り目をきちんとつけることなどが大切です。また、折り紙の色は自由に選べますが、自分の好きな色ではなく、お父さんが好きな色を選ぶことも伝えました。シャツを折ったあとには、メッセージカードを作成しました。メッセージカードの書き方について、見やすい文字で書く、端につめすぎないで書くなどのマナーを確認しました。学校のノートは端からつめて書くけれど、メッセージカードは真ん中に文字がくるように書くのが良いと伝えると、子どもたちからは「そうなんだ、知らなかった」という声がありました。クラスの中では、学校の授業では習わないような、世の中の暗黙のルールも言葉で伝えるようにしています。一般的な常識、と呼ばれるものは、きちんと習わないものも多く、“なんとなく”身に着けていくことが多いですが、

その“なんとなく”身に着けていくことが難しい子どもたちも多くなります。そういった子どもたちが、学校など社会の中で困ることがないように、リーダーたちは日々“暗黙のルールさがし”をしています。言葉にして伝えることで、暗黙のルールが見えるようになり、人との関わりを楽しむことができるようになります。すぐに身に着けることは難しいものも多いですが、長い目でサポートをしていきます。



つづきクラブの皆様へ！

新年度が始まりました。前期の会費納入にご協力ください。振込先は次の通り：

横浜銀行菊名支店 普通預金口座

口座番号 1330228

口座名 横浜つづきワイズメン & ウィメンズクラブ



6月の実績 (創立20周年記念例会)

例会出席	17名	在籍会員数	16名
メンバー	11名	月間出席者数	11名
ビジター	42名	メ・キャップ	—
ゲスト	11名	月間出席率	68%

▽懸案の20周年記念例会も無事終了しました。東日本区の仲間たちが、遠くは十勝からも駆けつけてくれました。かながわ部の仲間や嘗ての担当主事の皆さん、元のメンバー、協力関係にある団体の方、等々大勢の参加を得て素晴らしい記念例会が開催できたことを本当にうれしく思います。皆様、どうもありがとうございました。▽これを一区切りとして、いよいよクラブ活動も21年目に入ります。▽クラブ最大の課題である会員増強に如何に取り組むか、みんなで知恵を出し合って議論し、行動することが求められています。健康を損なっているメンバーも決して少なくない中、クラブライフを楽しみながら、前に進んでゆくのは容易ではないとは思いますが、皆さん、頑張りましょう。ただし、無理は禁物。

(編集子)

・・・編集後記・・・